事業番号	15　01　01

事業改善シート（30年度実施事業分）

■当初要求　□当初予算案　□補正予算案　□点検

事　業　名	教員の資質向上・教育制度改善事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	教育政策課
		実施期間	H21 ～	E-mail	kyoiku@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン）　※計画策定中のため変更があります

政策推進の基本方針	学びの県づくり

1　事業の概要

現状（予算編成時）	「教員の資質向上・教育制度あり方検討会議」からの提言を受けて策定した「信州教育の信頼回復に向けた行動計画」（以下「行動計画」という。）の全46項目を実施し、市町村教育委員会にも県教委の取組を周知し、行動計画をさらに進められるよう支援している。また、「わいせつな行為根絶のための特別対策」（以下「特別対策」という。）を策定し非違行為の根絶に向けた取組を推進している。	30年度要求額	1,258 千円
		職員数	0.40 人
目指す姿	「行動計画」、「特別対策」に基づき、非違行為の根絶、学校組織のマネジメントの改善、教員採用や人事評価の見直しなど、新たな教育行政の仕組みづくりを推進し、大きく揺らいだ信州教育への信頼を早期に回復する。 （主な実施内容：教員の資質向上・教育制度改善）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		28年度	29年度	30要求	30予算案
予算額	前年度繰越				
	当初予算	1,022	1,577	1,258	
	補正予算				
	合計（A）	1,022	1,577	1,258	0
Aの財源	一般財源				
	県　債				
	国庫支出金				
	その他	1,022	1,577	1,258	0
決　算　額（B）		1,019			
概算人件費	職員数（人）	0.4	0.4	0.4	
	概算人件費（C）	3,166	3,166	3,166	0
概算事業費（B（A）+C）		4,185	4,743	4,424	0

指標及びその達成状況

No	成果指標	28年度末	29年度末（見込）	30年度 目標値	30年度 成果	30年度 達成状況
1	特別対策：校内研修におけるワークショップを取り入れた研修の実施（全学校）	100%	100%	100%		

成果指標設定理由	自己を認識することや他者を理解する力を向上させ、心を開けるような人間関係を築くことが、わいせつな行為根絶には欠かせないことから、全教職員が主体的に取り組むことが重要。

指摘事項等への対応	指摘事項	対　応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	政策推進の基本方針	細事業名	30年度　実施内容（予定）	職員数（人）	29年度（当初）	30年度（要求）	30年度（予算案）
1	学び	教員採用等合否決定委員会事業費	教員採用選考及び校長・教頭昇任選考の決定に際し、外部の有識者（オブザーバー）が監査・立会等を行う。	0.05	94	94	
2	学び	教員の資質向上・教育制度改善事業費	県教委が行うコンプライアンス活動等について助言を受けるため、コンプライアンスアドバイザーを委嘱	0.35	1,483	1,164	
			合計	0.40	1,577	1,258	0

※「2　事業を構成する細事業の内容」の「施策推進の基本方針」の略称については次のとおりです。
学び…学びの県づくり　産業…産業の生産性が高い県づくり　快適…人をひきつける快適な県づくり　いのち…いのちを守り育む県づくり
居場所・出番…誰にでも居場所と出番がある県づくり　自治…自治の力みなぎる県づくり